



# 輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

## 「ふるさとを学ぶ」顕彰授業 実施 ～二本松青年会議所様 ありがとうございました～

8日、6年生を対象に「顕彰授業」が行われました。この授業は二本松青年会議所の協力の下行われている授業で今年で6年目になるということでした。顕彰授業では、二本松少年隊のを中心に学びます。霞ヶ城のお膝元の北小としては欠かすことのできない大事な学習の一つで、まさに「ふるさと学習」です。今回は青年会議所から5名の会員の皆さんにおいでいただき、授業をしていただきました。戊辰戦争の概要、会津白虎隊との違い、少年隊が編制された背景等、パワーポイントを使って分かりやすく説明してくださいました。二本松少年隊の紙芝居などもあり、子ども達は集中して授業に臨んでいました。

少年隊についての事実を学ぶだけでなく、学んだことからグループで「命」や「ふるさと」についても話し合い、深い学びの時間となりました。授業を受けた6年生には「二本松少年隊アンバサダー認定証」が交付されました。今回の学習が、「二本松」を「ふるさと」を考える契機になってほしいと思っています。二本松青年会議所のみなさん、ありがとうございました。



### メディアコントロール週間 6/9(水)～6/20(日)



今日からメディアコントロール週間です。この週間はテレビやゲームやインターネット、SNS等の利用状況について見直し、自分で利用の制限を考えて実行することにしています。ただ、ちょっとマンネリ化してきたり、なかなか実行できていなかったりという声も聞こえています。

子どもたちは、「楽しいこと」「わくわくすること」が大好き。メディアに変わる楽しいことがあればメディアから離れることへのハードルも低くなると言われています。読書、料理、スポーツ、トランプ、ボードゲーム、観察、実験……。家族みんなで楽しむ時間として活用してみてはいかがでしょうか。

### 現在、学校は「落ち着き」と「学習」に注力しています

新型コロナウイルス感染症による学校休校から1ヶ月が経ちましたが、休業あけから学校は感染症対策に最大限、気を配りながらも、落ち着きある学校生活と学校休業による学習の遅れを取り戻すことに注力しています。その分、行事や交流を伴う活動、対外的な活動、部活動などは今まで以上に制限を加えてきました。いろいろなお考えはあると思いますが、まずは学校の核となる部分を立て直すことに力を注いでいる状況であることをご理解ください。お陰様で、だいぶ学校生活にも落ち着きがみられるようになり、学習進度もある程度取り戻りつつあります。状況を総合的に判断しながら徐々に通常の学校の状態に戻していきます。よろしくお祈りします。

このところ毎日暑い日が続いています。熱中症も心配されます。登下校時の水分補給、息苦しい場合や友達と十分な距離がとれる状態ではマスクを外すことなど、自分の命は自分で守る術についてご家庭でも子どもたちにお話ししてあげてください。